



五城目

発行所 秋田県五城目町役場 編集 総務課
 電話 (018876) 代 2100番
 印刷所 湖東印刷所 電話 (018876) 2430番 (一部五円)
 毎月1日・15日発行 郵便番号 018-17

町のおもな統計 (25)

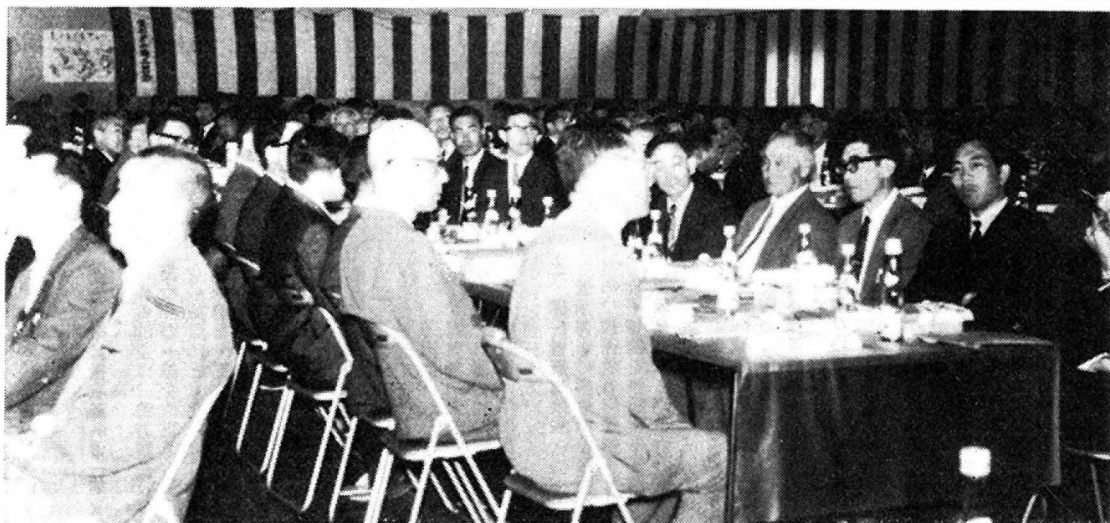
工業統計調査 (製造業の推移)

通商産業省・秋田県統計課発表

調査年月日	事業所数	従事者数	製造品出荷額等
37.12.31	81	1,148人	170,795万円
38 "	100	1,292	201,217
39 "	95	1,345	243,314
40 "	95	1,399	290,741
41 "	106	1,610	347,117
42 "	116	1,626	388,483
43 "	117	1,773	432,532
44 "	110	1,912	495,986

・ 秋田県五城目町 ・

※ 町政と町民をむすぶ広報紙



秋田・森吉線国道昇格祝賀会

喜びをかみしめる本町関係者

6月18日午前11時から北秋田郡上小阿仁中学校で250人が出席、秋田・森吉線国道昇格祝賀会が催され、本町からも関係者が多数参列した。

(関連記事は5面に)

7月のおもな行事

- 6日 例月出納検査 後1,00 収入役室 富津内小・中プール竣工式前11,00 富小
- 7日 国保運営協議会後1,30 第一会議室 9日 町村長自治研修会後1,00 自治会館
- 8日 青少協常任委員会後2,00 第一会議室
- 10日 明正選推進座談会前9,30 富津内児童館 11日 農委総会前10,00第一会議室
- 15日 国勢調査実施本部第一回事務打合せ後1,00 第一会議室
- 交通安全推進研修会後1,00 役場 17日 遺族会役員総会后1,30 第一会議室
- 20日 農業近代化資金審査会後1,30役場 国保・因資税第2期納付期限〜31日

おもな内容

- 2面 町議会6月定例会
- 3面 種苗交換会への協力
カメラ・ルポ
- 4面 防犯のしおり
農事メモ
- 5面 秋田・森吉線国道昇格祝賀会
新町火災に義援金21万6千円
- 6面 五城目町の100年
保健婦の活動強化

泳げる子にした
 これから夏休みに入るとそれぞれ親子家族づれで海辺に出かけると思うが本当に泳げる人は数少なく俗にいう「カナツチ」が多い。ひどい時など子供がプールの中でさえ水死すると言われる面もある。近代文化の向上と衛生の面から川や堰で水あびするものが禁止され限られたところでしか水あびができない。子供はそれぞれの個性をもっている。それを学校では教育機会均等の立場から一律に取扱わざるを得ない。個性、能力をその子に応じて伸ばさせる最も良いところは家庭であり、家庭教育はその子に応じた方法でやれるのである。ただそれには工夫が必要であらう。泳ぐ能力は毎日のように練習をくり返さなければならぬ。何日かやっていると疲れる、疲れてもへこたれず頑張る、そこに能力の伸びがある。毎日の練習にあきてくる、それを中止しないでやりとおす、そこに成功感と根性が養われる。そこでも練習させることがこれからの世の中を生きぬいていく子供を育てる家庭教育でなければならぬと思う。またPTA活動の盛んな今日その活動の中で泳ぐ力を子供たちにつけていただきたいものである。

子の親連の何人かが交替で引率すればまた子供たちにおぼすちがった意味の良い影響があると思うとにかく子供に泳げる力を身につけさせ水の犠牲者をなくしたいものです。

建設課長 佐藤重治



町議会六月定例会

補正予算などを可決

総額で五億五千七百六拾八万二千元

町議会六月定例会は六月十一日招集され十六日までの六日開役場第一会議室で開かれた。

加賀谷町長の施政説明、一般質問、議案上程並びに質疑応答、委員会付託回審議と十五日まで続き翌十六日は本議会議を開き委員長報告質疑を経て全議案を議決し、六日間の町議会六月定例会が終った。

今議会の議案は町長提出十三、議員提出三、議員提出決議案一、陳情請願は継続審査中のものを加えて一〇、内採択六、継続審査四でした。

一般質問、議案のおもなものはつぎのとおりです。

発注は公平を

かいてないか

一般質問は齋藤明議員からはじまり、町が計画した事業の手順について、この頃事業の発注に偏向があるのではないかと、このほか道路、製材所のゴミ処理、五一中への通学路などについて質問した。

移動役場の推進を

伊藤万治郎議員：種苗交換会の受け入れ体制、巡回車による移動役場の推進など、このほか社会教育、道路整備などに、ついで質問した。

連したものを計上している。駐車場のことも心準備している。学校は損傷のないようにする。移動役場のことはよいアイデアです。町民ホール跡地は、どうするか。分銅良一議員：教育全般、町民ホール移転の跡地の利用、町の衛生管理全般、土木行政、広城市町村圏、民俗資料の保存などについて質問。町長：五一中の前庭の改造のことについては設計中、外装については次の定例会までに検討、バルコニーの診断はやる。また五小入口までの舗装はするようになっていく。

きたい、また水質検査も行なう。民族資料のこと、保存に努力する。

町税賦課徴収条例の一部改正

この改正は、地方税法及び同法施行令の一部を改正する法律、政令の施行にともない、町税賦課徴収条例の一部改正したものである。一、個人の町民税

- 1、所得控除額
①基礎控除額十三万円(前十二万円)
②基礎控除額十一万円(前十万円)
③扶養者控除額八万円(前六万円)

- 2、障害者、未成年者、老年者または寡婦についての非課税の範囲を、年所得三十二万円(前三十万円)
二、国民健康保険税
低所得者の税負担を軽減するため、被保険者均等割または世帯別平等割を減額する基準額を被保険者一人につき六万五千円に(前五万円)

- 三、この改正によって見込まれる町税の減収は次のとおり。
町民税約 二七三万円
国民健康保険税 一〇万円

町道の路線認定及び廃止について

これは、旧県道真坂五城目線の畑町地内延長三八五メートルが昨年三月四日秋田県告示第九十号をもって、道路法第十八条に基づき区域を変更し、以来町道として供用されてきたものを町道の路線として認定しようとするもの。

町道山手線の神明前から五城目小学校通学路入口までの延長五〇〇メートルを県道真坂から五城目線に編入するため町道を廃止するものです。

昭和四十五年五城目町一般会計補正予算

これは、昭和四十五年度一般会計予算五五、二七三万円を補正するもので、補正後の総額は五五七、六八二万円となったもの。

- 一、国庫補助金 七、七三三万円
四十四年度災害(土木、農業)事業の追加及び山村振興事業の追加に対する国庫補助金
二、町債 三六、八〇〇千円
広ヶ野橋架替事業、広ヶ野線道路改良事業、災害復旧事業、山村振興事業にかかるとの。

- 三、前年度繰越金 一〇、〇〇〇千円
おもな歳出は
一、民生費 六四九千円
新町火災による災害援助費、児童遊園地報償費
二、労働費 四、三四〇千円
町道五城目小学校通り線舗装改良工事費、五城目小学校グラウンド整地費追加
三、土木費 四〇、二五五千円
広ヶ野橋架替、広ヶ野線舗装改良工事費および山村振興事業費の追加
四、教育費 三、五五〇千円
五中サブ体育館、五小プールの工事費追加など
五、災害復旧費、八、一四九千円
四十四年度災害、土木、農業災害復旧事業費の追加

- 六、建設常任委員会
委員長佐々木輝雄、副委員長島山初五郎、荒川豊治、石川茂右工門 沼沢市郎、島山豊
七、議会運営委員会
委員長伊藤卓治、副委員長石川茂右工門、斎藤三三郎、伊藤万治郎 沢田石広治、石川誠一郎、広嶋忠比古、畑沢市郎

- 八、五城目町外三力町村伝染病隔離病舎組合議会議員
工藤孝二、荒川豊治、石井俊一、斎藤明、辻米夫

- 九、管財課長(管財課主査)石井孫一 採用
▽小原弘一(管財課係係)
▽児玉 泰(税務課係係兼任住民課福祉係)

- 十、石川昭一(教育委員会事務局出向)
復職
▽八柳大四郎(総務課庶務係)
退職
▽石井治(管財課長)

- 十一、人事異動(七月一日付)
いづれも任期満了により新しく人事構成をきめたもの。
○総務常任委員会
委員長分銅良一、副委員長伊藤万治郎、工藤孝二、嶋崎喜之助、築地俊竜、広嶋忠比古
○文教社会常任委員会
委員長小熊金之助、副委員長佐々木善藏、伊藤卓治、石井俊一、沢田石広治、斎藤明
○産業常任委員会
委員長斎藤三三郎、副委員長伊藤万治郎、菊地耕二、石川誠一郎、佐々木吉三郎、佐々木千代吉
○建設常任委員会
委員長佐々木輝雄、副委員長島山初五郎、荒川豊治、石川茂右工門 沼沢市郎、島山豊
○議会運営委員会
委員長伊藤卓治、副委員長石川茂右工門、斎藤三三郎、伊藤万治郎 沢田石広治、石川誠一郎、広嶋忠比古、畑沢市郎

種苗交換会への協力

各団体よりの申込み続々

この十一月に開催される第九十三回秋田県種苗交換会の開催にあたり、町の協賛会で各関係機関、団体へ、人員の協力可能調査をしていが、六月二十七日現在次のように報告されており、協賛会では深く感謝しております。

- ▽五城目町消防団
 - ・駐車場の車整理員 一四〇人
 - ・警備員 一〇〇人
- ▽富津内西若妻会
 - ・会場内外清掃員 一〇人
 - ・展示作業補助員 一〇人
- ▽五城目町連合青年会
 - ・会場内外清掃員 一八九人
 - ・展示品監視員 一八九人
- ▽内川若妻会
 - ・会場内外清掃員 五人
 - ・展示作業補助員 五人
 - ・案内、休憩所接待員 五人

- ▽五城目町学農青年連盟
 - ・会場内外清掃員 五人
 - ・展示品監視員 五人
- ▽五城目婦人会
 - ・会場清掃員・案内 二六人
 - ・休憩所接待員 二人

となっており、今後さらに多数の協力者が出てくることを期待するとともに、交換会の成功を念ずるものです。

一ふるさとの心で迎える交換会

種苗交換会

協賛会「各部会」動く(2)

第九十三回秋田県種苗交換会開催準備のため、五城目町協賛会の「各部会」では、部会を開いてそれぞれ準備に入った。

交通部会

六月四日(木)午後一時より開催し▽駐車場の位置と活用法▽交通規制と道路の使用法▽交通案内・交通指導▽各種交通標識の建立とPRなどについて話し合いをし、今後交通関係機関・団体と協議を重ねていくことにした。

警備部会

六月五日(金)午後三時より交

換会の警備の話し合いに入り、▽会場内外の警備(夜警を含む)▽会期中の町内の防犯▽駐車場の車の整理などで、消防団員の協力を確認し意義ある交換会にしようとして、各団体に活動を進めている。

一みんなでみよう交換会

みんなにみせようおらが町

「大森かづ子さん」を知りませんか

戸籍係宛に広島市の永本テルヨさんから戦前五年間満州吉林市でいたころ、一生交際を誓っていたが現在六十一歳で記憶力がうすれましたが、南秋田郡のかたで大森かづ子または和枝さんという方もしれないという内容のもの。

※二十二年頃清水市から広島県三原市糸崎町に便りがあつた、その中、広島市へ移転したためわか

らなくなつたとのこと。

善意

老人ホームに次の善意がよせられました。

内川青年会(十三名)

6月21日 花だんづくり奉仕

富津内青年会

21日 慰問、芸能披露

富津内西婦人会富田支部

28日 慰問

町内会の新しい動き

「上田町会」のあゆみ

田町の新開地下山内側の一団地が、今から六年前に十二組として新しい組が誕生し、上田町会と名をうって町部では例の少ない活動をしています。

はじめのころは町内会の単なる連絡などの組にすぎなかったが、昨年から独自の活動計画をもって実践しております。

当町の自動車台数

六、六世帯に一台

六月一日現在で当町の自動車、電話、テレビなどは次のとおりです。自動車は五九四台で六、六世帯に一台となつています。

テレビは三、七三九台、電話は二、五四一台となつています。

◎写真は五月三日開催の小連換会の模様です。



小さな運動会

- ▽五月、小運動会と花見
- ▽八月、海岸観察
- ▽十一月、話し合い(キリタンボ会)
- ▽一月、新年を語る会

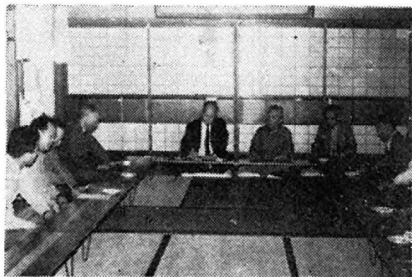
カメラ・ルポ

町民ホール解体作業すすむ



五城目小学校体育館として、また小学校移転後町民ホールとして利用されてきた。今度また、五城目第一中学校のサブ体育館として交換会までに生れ変わることになっている。

町政をきく会



このほど催された町政を聞く会(畑町で)町民の声を町政に反映させようと話しあいの場が積極的にもたれています。



暮しのノート

暮しのノート

防犯のしおり

行先 帰宅時間を話してから

このところ幼児、児童の事故がひんばんに発生しております。未然に防止するために次のことに心がけましょう。

- 一、保護者のふだんからのしつけ
- ▽知らない人から物をもらったり買ってもらったりしない。
- ▽知らない人から誘われても絶対についていけない。
- ▽知っている人から誘われても保護者の許しを得ること。
- ▽無理に車に乗せられたり、抱きつかれたりして連れ去られようとしたときは、大きな声で助けを求めろ。
- ▽外へ遊びに行くときは、必ず行先、帰宅時間を保護者に話してから出るようふだんから習慣づける。

一般の人の注意

二、公園、遊園地、児童が多く集まる場所などで不審者を見たとき

銃砲刀剣などの保管を厳重に

銃砲刀剣などの盗難、紛失は重大な事件、事故をまねきますからつきのことには充分注意し、保管や管理を厳重にして事故のないように特につきのことを守ってください。

- ▽銃砲刀剣などの盗難、紛失、不正持出しのないよう施錠した場所に保管すること。
- ▽銃砲の残火薬(実砲)は、銃砲とは別々にして施錠した場所に保管すること。
- ▽銃砲所持許可者、登録刀剣所持者であっても、正当な理由(狩

または不審な子供連れの者を見たとときは「一〇番」警察に連絡する。
▽場所的、時間的にみて誘拐の被害をうけ、またはその他事故を起こすおそれがあると認められた児童などを発見したときは他人事とせず、積極的の声をかけて注意をしてやる。

銃砲刀剣などの盗難、紛失は重大な事件、事故をまねきますからつきのことには充分注意し、保管や管理を厳重にして事故のないように特につきのことを守ってください。

- ▽保管中の銃砲刀剣などについて盗難、紛失などがないかどうか常々よく確かめるようにすること。
- ▽銃砲刀剣などの盗難、紛失事故があつたらすぐ警察に届出をすること。

(湖東部防犯組合連合会 五城目警察署)

各種団体から

第二回五城目町連合青年会青年文化の集い

とき 七月十九日(日) 十時
ところ 五城目小学校体育館
内容 ①演劇②郷土芸能③生活文化展④美術展⑤意見発表⑥音楽の県予選を行なう。

六日 身障者体育大会

五城目町身体障害者福祉協議会では、来る七月六日第五回中央地区身障者体育大会を男鹿寒風山センターで開催することになりましたので、会員の方は多数参加下さるようお願い致します。

申し込みは七月三日まで地区役員または会長まで申し込んで下さい。

尚、交通費と昼食は本人負担、入場料と飲みものは協会負担

年金納付についてお願い

国民年金の領収書は四枚目にとめられています。納めるときは四枚目の領収書を必ずご持参下

農業青少年の研修に

参加して下さい

県では農業後継者育成のため、次のような研修を計画しておりま

すから積極的に参加して下さい。

一、農業機械研修(高度管農研修)

大型農業機械(トラクター)の運転免許取得及び整備技術を身につける、集団栽培における中核となる青少年を育成する

A、トラクターの運転と免許取得

七月二十日~七月二十五日

さい。

大雨の災害にそなえて

毎年七、八月中に断続的に強い雨が降り、相当の被害をうけております。
このほど発表された七月~八月までの天気予報によれば、後半には前線活動が活発となり大雨のおそれがありますと予報されております大雨には災害がつきものです。その被害を防止するため次のことに心がけてほしいものです。

- ▽大雨の時はラジオ、テレビなどで気象状況に注意すること。
- ▽崖下、崖上、山の下の危険地域の住家では崖くずれ、地すべりなどには特に注意するとともに万一を考え避難の方法を考えておくこと。
- ▽宅地、道路、農地、山林など地すべり、崖くずれなどの危険のある場所は、時々巡回して、異常発見の場合はただちに役場に通報してください。

- B、トラクターけん引及免許取得 八月三日~八月八日
- C、トラクターの整備 八月二四日~八月二九日
- D、コンバインの基礎運転 九月二四日~九月三十日

研修をうける方はおそくとも希望研修日程の一週間前に公民館に申し込んで下さい。
なお、くわしい事項については公民館、農業改良普及所に問い合わせてください。

農事メモ



七月の天気予報

全般に「つゆ」模様で曇雨天が多く一時大雨、低温の恐れが予想されます。なお、本格的な夏型の天気は下旬の後半頃のみこみです。一、稲作における追肥の区分及び

- ①穂首分化期追肥(出穂前三五日)は稈梗増加に有効であるが、多肥すると下部節間が伸びて倒伏の危険が大きいので、トヨシキキのように節間の伸びやすい品種にはさけた方がよい。
- ②幼穂形成期追肥(出穂前二五日)は粒数増加に有効でありますので、こしは分けつ期の高温、多照で稈数も多く、元肥チッ、及び土壌チッソの発現も少ないものと思われまますので、稲の生育状況にもよるが、ほとんどの

- 品種に実施の必要があるかと思
- ③減数分裂期追肥(出穂前十五日ぐら)は粒数の維持、登熟歩合と千粒重を増加し、良質米生産に役立ちますので重点的に実施しましょう。
- ④出穂期以降の実肥は葉の同化能力を高め、登熟良化と千粒重の増大に役立つとされては悪くなるので、極力ひかえた方がよいかと思

〔秋吉田〕 国道昇格祝賀会

上小阿仁中学校で



祝賀会もあざやかに (上町通りで)

祝賀会が催された。当日は山内一郎参議院議員、西村県議会議長をはじめ隣接町村長など多数の来賓を迎え、協賛町村各方面の関係者を加えて、約二百〇人が出席した。

のろしを合図に午前十一時祝賀会が始まった。まず期成同盟会長山崎参議員から、私どもは今日の喜びをさらに二八五号線の早期改修促進に結んで努力していきたいとの挨拶があった。

このあと建設大臣代理中野地方道課長、秋田県知事代理岡本土木部長、山内一郎参議院議員、西村県議会議長の二八五号線を立派にしていくのは私どもの務めであるとの力強い祝辞があった。

つぎに協賛会長の小林上小阿仁村長から昇格運動に当りましては幸い小畑知事を初め、県当局のご教導と山崎五郎期成同盟会長、石田、佐々木両顧問、根本建設大

国勢調査のねらい

は何ですか

問……ことしの十月一日に、十一回目の国勢調査が行なわれるようですが、何がねらいは何ですか。

答……国勢調査は全国、都道府県、市町村の人口の大きさや構成を明らかにし、国の政治や行政はもろろ、都

道府県や市町村の行政に直接役立つ資料を得るために行なわれるものです。

国勢調査は、大正九年に第一回調査が実施されて以来、五年ごとに行なわれており、今回の調査は第一回調査以来数えて半世紀を迎える記念すべき調査です。

また、今回の調査は国際連合が提唱している一九七〇年世界人口センサスの一環となるものです。調査の結果は雇用、産業、教育住宅、社会福祉、環境衛生、交通

臣、松沢雄哉自民党幹事長、山内一郎参議院議員、鈴木一、内藤良平阿代議士、沢田政治参議院議員、阿地区県会議員、関保町村長などのご援助とし協力賜り、早期に昇格が実現したものです。大いなる喜びとともに深く感謝を申し上げますと謝辞をのべた。

新町火災に義援金

二十一万六千円

五城目町社会福祉協議会では六月五日午後六時二十分に発生した新町の火災救済活動を展開して、たが、このほどまとまった。それによると六月十九日現在で二十一万六千円の募金があった。内訳はつぎのとおり。

- 田町一六、九四三・今町七、二〇〇
- 御蔵町三、三〇〇・小池町三、四〇〇
- 川原町四、八〇〇・新町八、〇〇〇
- 昭辰町九、〇〇〇
- 長町五、〇〇〇
- 一番町六、七〇〇
- 畑町一九、八八〇
- 古川町

防災などの対策や議員定数の決定に財政需要額の算定などに欠くことのできな資料として用いられ

町に物品を納入したいが

問……町に物品を納入したいのですが……

答……物品を納入したいときは、管財課に届けることによってできます。

修運動をして、こうとよびかけた。国道二八五号線沿岸。十二月四日政令一八五号。国道二八五号線昇格四月一日供用開始。国道二八五号線区間飯田川町(国道七号線分岐点)から井川村、当町内を經由して上小阿仁村、森吉町(一〇五号線交差点)までの総延長四六・八〇六メートルです。

一筆地籍調査

本年は富津内地区

- 二、七〇〇・仲町六、一〇〇
- 紀久栄町九、九〇〇
- 雀籠一〇、四〇〇
- 米沢町六、〇〇〇
- 館町六、四〇〇
- 築地町一、三二〇
- 希望ヶ丘五、〇〇〇
- 新畑町一、五〇〇
- 中川原六、一八三
- 広ヶ野四、一〇〇
- 岩城町二、七〇〇
- 矢場崎四、四〇〇
- 上高崎三、四〇〇
- 高崎三、〇〇〇
- 下高崎二、五八〇
- 館越三、〇〇〇
- 久保四、〇〇〇
- 上樋口上五、二〇〇
- 上樋口下二、八〇〇
- 森山青年会一、一〇〇
- 樋口三、三〇〇

昭和三十八年九月から実施している地籍調査は現在大川、馬場目馬川地区をおえ、いま富津内地区の落合部落に入っている。

この地籍調査は国土調査法に基づくもので、境界を確認しながらみなさんの土地を一筆ごとに調査するものです。ご多忙中とは思いますが、通知のあったときは必ずお立会いください。

○アドバルン友の会二、四三〇
富津内青年会三、三〇〇
また配分の算定は平均割三〇%、家族割二〇%、焼失床面積割一〇%、所得割一五%、火災保険割一五%、その他一〇%となっている。

あなたの善意を窓口へ

みなさんの技術、労力金品などみなさんのさまざまな善意でも預託者の意志を充分尊重し、社会のために活用いたします。

みなさんの暖かい善意をどうぞ
預金口座案内
技術預金
運転、映写、理髪、大工、左官スポーツ、演芸などの技能、芸術珠算など。

労働預金
社会福祉施設や公共施設に対する奉仕作業、道路、裁縫、遊び相手、清掃、道落補修、共同募金、防犯活動、その他

物品……衣料、遊具、建築材料、樹木、図書など
お問い合わせは住民課へ
五城目町社会福祉協議会
善意銀行五城目支店

心配事なら相談所へ

あなたになやみがありませんか。
▽生活苦▽就職▽健康、医療▽子どもや老人▽▽家庭内▽住居▽結婚、離婚▽その他心配事
相談日毎週水曜日他時間午後一時三十分～三時三十分 場所五城目町役場 ※相談は無料です。

国保だより

保健婦の足を強化

保健婦活動を強化するため、このほど軽自動車を購入しました。これは住民の健康を確保するための保健バトカーです。こんなときに保健婦を活用しましょう。

家庭訪問



健康相談



その他 衛生教育

▽赤ちゃんの育て方を知りたいと
ます。
▽家庭に病人がいるとき。
▽家族計画(受胎調節の正しい方法)の方法を知りたいとき。



五城目町の100年

21 木炭発電

小野 一二

今から五十年程前に町には火力発電所があった。五城目電気株式会社が発電所である。

この「五城目電気」設立のいきさつについてはほとんどわからな。大正三年(一九一四)六月二十二日に五城目町外九か村を供給区域として営業許可がおりている。発起人は月居直治外九名。この中に町及び付近の村の有力者が入っていると思われるが、名前は明らかではない。

今のように高い鉄塔にはられた高圧線によって遠い所から電気を送ってくるという発電所はなかったから、どうしてそうした施設をしたか、それに見合う需用のある都市をねらって電気会社がつくられた。県内で最初にこの種の会社が出たのは秋田・土崎(秋田電気)で明治三十四年十二月であり、ついで四一年八月能代(秋田木材)四四

年二月の増田・横手等(増田水力電気)四五年六月角館・大曲等(河原田水力電気)などである。南秋では船川・北浦に電気会社が発足して五城目より早く電燈がともっていた。

第20回 社会を明るくする運動

七月いっぱい行なわれる社会を明るくする運動は、すべての人々が犯罪の防止と罪を犯した人たちの更正について理解を深め、それぞれの立場において力をあわせ犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

この社会を明るくする運動も二十回目を数えることになりましたが、今回の重点目標は「社会的連帯の強化と青少年の非行防止」です。

わが国における最近の産業経済

▽正しい食生活や正しい病人食を知りたいとき。
▽その他健康上で困ったこと、知りたい事があるとき、以上、みな

さまの健康生活の相談者として国の保健婦は、いつも活動しています。保健婦を活用して健康な家庭を築きましょう。

の成長はきわめて著しく、急速な交通機関の発達や急激なマス、メディアの普及などあいまつて、全国的に都市化現象がみられ、従来わが国の良き伝統とみられていた地域社会における強固な社会的連帯に悪影響を与えつつあります

そして、わが国の犯罪で特に青少年の現況をみると、都市集中化広域化などの傾向に加え、在学または勤労青少年の非行の増加、さらに中流家庭の青少年の非行化などの傾向が特に顕著となつていま

すが、これは、最近みられる社会的連帯の稀薄化と密接な関連があるものと考えられます。

今回の運動は、昨年に引き続き国民すべてが社会連帯意識の向上に努めながら、連帯的諸活動を強化し、特に青少年の犯罪や非行のない明るい社会を築くよう広く理解と協力を得ようとするものです

第二十回社会を明るくする運動

秋田県実施委員会事務局(委員長小畑勇二郎)では町、関係機関団体などと緊密な連携をとり、積極的な参加協力を得るよう努め各地域の実情に応じた方法で、重点的、集中的この運動を展開します。

肩たたき笑顔でくらす非行防止お互いに声をかけあい非行防止話し合い明日の希望へ君と僕老人の横断歩道を助け合い

夜校の名所となつた。人々は発電所見物に春の夜は桜を、夏の夜はホテルをかねて集まつたものだ。桜は古川町の料理街が大火後できると分けて道端に植えられた。

古川町の角(現佐藤商店の所)を移転した五城座があった。電燈をもっとも多かつたのは、この芝居小屋だった。

九年七月「秋田電気」に身売りするが、この時一八八八戸・二一六三灯に配電、電線路長二七kmだった。発電所は昭和初年に廃止された。当時の従業員で小川綱之助(昭辰町)高橋富吉(古川町)が存命している。